

シマフクロウってどんな鳥？ 動画を見てみよう

シマフクロウは、かつて北海道中に 1000 羽近く生息していました。開発などの影響ですむ場所がへり 1970 年代には絶滅寸前になり、1980 年代から国や研究者による保護活動がはじまりました。その成果により数がわずかつつ増えていきましたが、若鳥が安心して暮らせる環境や、普及・啓発はまだ追いついていない状況です。

シマフクロウの
未来のために

参加費は
シマフクロウ
の繁殖を
応援する魚代
になります



シマフクロウ・エイドは、活動の基盤となるシマフクロウの調査など「守る活動」を継続的に行い、その成果や課題を環境教育や講演などで子どもたちや大人の皆さまに「伝える活動」を推進しています。

今回、シマフクロウ保護に携わり今年で 24 年目となる当代表が昨年の主な取り組みを動画やスライドでご紹介します。日頃観察をつづけているシマフクロウの貴重な行動をはじめ、ともに生きる野生動物のいきいきとした姿を、ぜひこの機会にご覧ください！未来のために私たちができることを皆さまと一緒に考えたいと思います。

「シマフクロウ・エイド活動報告会 in Sapporo」

■日時：2016 年 7 月 30 日(土) 午後 6 時 45 分～8 : 45
6 時 30 分～受付開始

■場所：札幌市環境プラザ 環境研修室 1 (地図は裏面に)

■参加費：1000 円、当サポーター/大学生以下 500 円

■定員：40 名 先着順・要申込 *小中学生は保護者同伴

■講師：NPO 法人シマフクロウ・エイド 代表理事 菅野正巳

■主催：NPO 法人シマフクロウ・エイド

■助成：一般財団法人セブン-イレブン記念財団

■後援：浜中町 浜中町教育委員会 認定 NPO 法人北海道市民環境ネットワーク

■協力：札幌市環境プラザ

お申込み・問い合わせ先

NPO 法人シマフクロウ・エイド事務局 菅野直子(連絡責任者)

☎・FAX 0153-65-2183 火—金曜日 10 時～17 時 Email: aid2960@nifty.com

※ 参加者全員のお名前、電話番号 または メールアドレスを添えてお申込み下さい